



お知らせ

かさい教育ねっとNo.11（平成 25 年 12 月号）は、特大号として発行します。特集として、平成 25 年 4 月 24 日（水）に実施された「平成 25 年度全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえ、加西っ子の学力・学習状況について報告を掲載しています。ぜひご覧ください。



2014 年 加西市成人式

日時 平成 26 年 1 月 12 日（日）
受付 12:30 / 式典 13:00

場所 加西市民会館文化ホール

※ 成人式記念看板に皆さんの写真を貼って完成させるので、自分が写っている写真をご用意下さい。

※ 市外へ転出された方も出席できますので、当日会場へお越し下さい。またご家族も会場へ入れます。

問合せ先 文化スポーツ課 TEL:0790-42-8773

平成 25 年 11 月 12 日付けで松本直行氏が、加西市教育委員会において、教育長に任命されました。

教育長就任挨拶

この度、加西市教育長を拝命し、身の引き締まる思いです。加西市の教育のために全力を尽くして参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



▲松本教育長

現代社会は激しい変化を続け、それに伴い子ども達を取り巻く環境も大きく変化しています。そのような中、子ども達の確かな成長を支えながら、「知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努める人」「ふるさと加西を愛し、互いに支え合い協力しながら明日の社会を切り拓いていく人」等を育みたいと考えております。

教育は未来への礎です。子ども達が自らの力で未来を切り拓いていけるよう、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

加西市教育長 松本 直行



加西市立宇仁小学校新校舎と加西市北部学校給食センターの定礎式を開催

平成 25 年 11 月 28 日（木）、加西市立宇仁小学校新校舎と加西市北部学校給食センターの永遠の堅固と繁栄を祈願するため、定礎式が開催されました。

宇仁小学校改築工事については平成 24 年 12 月に着手し、今年度の 3 学期から新校舎で児童達が学習に励みます。また、北部学校給食センター建設工事については、平成 25 年 5 月に着手し、今年度の 3 学期から給食の配送を開始します。

各建物の施設概要は下記のとおりです。

■加西市立宇仁小学校完成予想図

構 造	鉄筋コンクリート造
階 数	2 階建て
延床面積	1,921 m ²



■加西市北部学校給食センター完成予想図

構 造	鉄骨造
階 数	平屋建て
延床面積	902 m ²



園・学校紹介コーナー

市内の幼稚園、幼児園、保育所、小学校、中学校、特別支援学校の紹介を順次掲載します。
各園・学校の特徴ある取組などをご覧ください。



園紹介『加西市立宇仁幼児園』

～「感じて 考えて 伝え合える子」の育成をめざして～

宇仁幼児園は、加西市の東に位置し、季節を肌で感じる豊かな自然環境と温かい地域性に恵まれています。

当園では、幼児園の特徴をいかし、0歳から5歳までの異年齢児の自然な関わりがあり、言葉だけでなく身振りで伝え合いながら遊んでいます。

また、小学校や地域の人と様々な経験を通して、『感じて 考えて 伝え合える子』の育成をめざしています。その特徴ある取組をご紹介します。



▲うにっこひろば

☎問合先 宇仁幼児園 Tel:0790-45-1524

■ふれあい交流

年間通してのふれあい交流を子ども達は、とても楽しみにしています。交流を通して小学生への親しみや憧れ、尊敬の気持ちを育て、お互いの育ちや経験をつなげていきたいと願っています。

(写真：小学生とサツマイモ掘りを体験)



■子ども茶道教室

ゲストティーチャーの方と、お茶をたてたり、お運びをしたりと、お茶のお稽古の日を楽しみにしています。みんな仲良く、物を大切にという茶道の心にふれています。



■絵本タイム

毎月1回、ボランティアの方に絵本の読み聞かせをしてもらいます。子ども達は、お話の世界に吸い込まれるようにじっと聞いています。



学校紹介『加西市立宇仁小学校』

「一人一人が主人公」～個性を育む伝統行事～

「あいさつ なかよし 日本一」これが宇仁小学校のスローガンです。

特に、笑顔とともに交わされる大きな声の「あいさつ」は宇仁小の伝統になっています。他にも宇仁小ならではの伝統があります。全校児童74名が自分色に精一杯輝く行事のいくつかを紹介します。

よさこい踊り

よさこい踊りが始まったのは、今からちょうど10年前。「加西サイサイ祭り」に出場したことがきっかけでした。八王寺神社の半被を借りて、市役所前広場や道路で踊りました。



▲よさこい踊りを披露する児童

さわやかな笑顔と元気なかけ声は、今も子ども達の中に受け継がれています。最近では地域の敬老会やサルビア荘、ナーシングピアとの交流にも招かれて、高齢者の皆さんに元気を届けています。今年はリニューアルを図り、よさこい踊りの音楽と振り付けを新しくしました。

さつまいも祭り

昭和50年代から続く宇仁小で最も古い伝統ある行事です。

子ども達が栽培・収穫したサツマイモを料理し、地域の方をお招きしてふるまいます。



▲さつまいも料理をふるまう児童

当初は子ども御輿と料理だけでしたが、今では劇や演奏などの学年の出し物に加え、無農薬で育てた「安心・安全」の綿の種を風船につけて手紙とともに全国に向けて飛ばしています。遠くは北海道にまで届き、児童宛のはがきが送られてきたこともあります。

まだまだたくさんの行事がありますが、宇仁小の真の伝統はそれらを子ども達の手で最後までやり遂げ、子ども一人一人が主人公になって活躍するところにあります。思い出がいっぱい詰まった木造校舎に別れを告げ、来年1月から新しい校舎での生活がスタートします。新しい校舎でも、これまでのよき伝統を引継ぎ、さらにすばらしい学校づくりに取り組んでいきます。

☎問合先 宇仁小学校 Tel:0790-45-0017

講座・イベント・募集

中央公民館「伝統の行事食は健康食」

受け継がれた食文化で幸せな食卓を！

旬の食材を使った伝統の行事食は栄養価にも優れ、まさに健康食そのもの。調理法を学び、食卓を豊かにしましょう！

日時 12/26(木)、H26.1/23(木)、2/27(木) 1000～1300

場所 加西市民会館 2階 料理教室

内容 健康的で、材料も栄養価も無駄のない行事食の調理

講師 栄養士 村上貴美子 氏

定員 28名

費用 受講料 1回 300円、材料費 1回 400円

※初回に全3回分集金(計2,100円)

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、ふきん2枚、筆記用具、お手拭タオル1枚

申込方法 電話・FAX、メール、来館

募集締切 12/19(木)

申込・問合せ先 中央公民館 TEL:0790-42-2151

中央公民館「趣味の表装教室『和』」

ご自身・お子さんが描かれたり、頂いたりした絵や書。大切なものを永く保存・鑑賞したりするための技法を体験しませんか。

日時 12/19(木)、H26.1/9(木) 14:00～16:30

場所 加西市民会館 2階 視聴覚室

内容 表装の体験

対象 一般市民

講師 中央公民館登録グループ「趣味の表装教室『和』」

定員 5名

受講料 1,500円(2回分計)

持ち物 裏打ちしたいもの(手ぬぐい、古いきれ地、和紙に描いた絵・書) ※1辺が40cm以内のもの

申込方法 電話、FAX、メール、来館

募集締切 12/11(水)

申込・問合せ先 中央公民館 TEL:0790-42-2151

善防公民館「なつかしの正月遊び」

駒まわし、竹馬、百人一首のほか、凧上げ大会や餅つきは世代を超えて楽しめる昔ながらの遊びを体験します。また、来場者には、きなこ餅・ポン菓子・綿菓子が無償で振る舞われます。さらに、春風小イチローの腹話術やジローのマジックも開催しますのでご家族、ご近所お誘いでお越しください。

日時 H26.1/26(日)

10:00～12:00

場所 善防公民館



問合せ先 善防公民館 TEL:0790-48-2643

南部公民館「楽しくおけいこ みんなよう教室」

お腹から声を出して、元気に唄いましょう！

日本人の心のふるさと“民謡”を楽しみながら学べます。初心者、男性、女性、どなたでも大歓迎です！

日時 H25.12～H26.3までの毎月第1・2火曜日
10:00～11:30

場所 南部公民館 農事研修室

対象 どなたでも

定員 15名

参加費 300円

教材費 実費

持ち物 筆記用具



申込・問合せ先 南部公民館 TEL:0790-49-0041

北部公民館「もう一度♪ギター教室」

後期がスタート！見学者＆受講生を募集中

「いい日旅立ち」「涙そうそう」の弾き語りをしています。若い頃に弾いたギター、家で眠っていませんか？もう一度青春を謳歌しましょう！

日時 12/10(火)
12/17(火)
17:30～19:30

※基本の開催日は第2・4火曜



申込・問合せ先 北部公民館 TEL:0790-45-0103

北部公民館「版画で年賀状をつくろう」

「版画」と聞くと、何やら難しそうな印象を受けられるかもしれませんが、原画の版木さえできれば、大量印刷できるのが魅力のひとつ！

これは、ちょっとやってみたくありませんか？

日時 12/7(土) 10:00～12:00(延長の場合あり)

対象 小学3年生以上

(幼稚園児から小2までは保護者同伴で可)

講師 版画家 桑田 正美 氏

材料費 200円

受講料 成人は300円必要

持ち物 あれば彫刻刀

申込方法 電話、来館

その他 出来上がった作品は展示します。



【参加者随時募集中！】 大人対象の版画教室を第2・4火曜13:30～15:30に開催中です。

申込・問合せ先 北部公民館 TEL:0790-45-0103

トピックス



リーダーの資質と技術の向上を目指して

10月20日。オークタウン加西で、高校生以上を対象とした野外活動指導者講習会を開催しました。

今年の講習会は、講師をFlepsに依頼し、野外炊飯における安全管理や基礎的な技能指導、キャンプファイヤーでのゲーム指導のコツなどについて学びました。

参加者の多くが、日頃から子ども達の指導をされていることから、新しい技術を学ぶというよりも、安全管理での着目点について意見交換をするという内容になりました。また、ゲーム指導は、指導者がはじめに参加者の心をいかにつかむかがポイントとなります。参加者のそれぞれの経験をとおした工夫など、様々な情報交換ができ、充実した講習会を行うことができました。



▲調理実習やゲーム指導を受ける参加者

☎問合先 総合教育センター Tel:0790-42-3723



加西市環境学習事業「森の探検隊」を開催

11月2日。オークタウン加西で、加西市環境学習事業「森の探検隊」を開催し、市内小学生など17名の参加がありました。

この事業は、加西市が策定した「生物多様性かさい戦略 2013」に基づき、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受け、子ども達への教育活動や地元住民との環境保全活動、普及啓発活動等を多くの主体が連携して一体的に行い、生物多様性の保全を推進することを目的としたものです。

当日は、加西ナチュラリストクラブの尾内良三氏と森の中を歩き、秋の実り、動物の生態などを楽しく学びました。昼食には、どんぐり入りの棒まきパンを参加者みんなで協力して作るなど、自然を学ぶ貴重な経験をすることができました。



▲尾内良三氏の指導のもと、秋の自然に触れ合いました

☎問合先 文化スポーツ課 Tel:0790-42-8773



図書館「絵本列車で読み聞かせ」

10月27日。図書館ボランティア「かさい・えほんの森」さんが、子ども達に楽しい絵本列車の旅をプレゼントしてくれました。

北条町駅から栗生駅までの往復50分間、列車の中で絵本や紙芝居を見たり、オカリナの素敵な音色に合わせてみんなで一緒に歌を歌ったり手遊びをしたりして、子ども達の笑顔につつまれた素敵な旅になりました。



▲絵本列車の車内風景

☎問合先 図書館 Tel:0790-42-3722



南部公民館「第22回 宮き野のつどい」を開催

10月19・20日。南部公民館登録グループの1年の成果を発表する「宮き野のつどい」を開催しました。

芸能発表、展示、料理バザーのほか、今回は播磨国風土記1300年祭記念応援事業として、勾玉づくり体験や奈良時代の衣装を着て「ねっぴ〜」と一緒に記念撮影も行いました。

2日間、地域の皆さんを迎え、心とむ楽しいつどいになりました。



▲「ねっぴ〜」と記念写真

☎問合先 南部公民館 Tel:0790-49-0041

加西市教育委員会 問合先

部署名	所在地	電話番号	FAX番号
教育総務課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8770	0790-43-1803
学校教育課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8771	0790-43-1803
文化スポーツ課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8773、8775	0790-43-1803
こども未来課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8726	0790-42-8731
総合教育センター	加西市北条町古坂 1173 番地の 14	0790-42-3723	0790-42-4221
図書館	加西市北条町北条 28 番地の 1	0790-42-3722	0790-45-3133



平成 25 年度 加西っ子の学力・学習状況の報告

平成 25 年 4 月 24 日（水）に実施された「平成 25 年度全国学力・学習状況調査」の結果を踏まえ、加西っ子の学力・学習状況について報告します。

■全国学力・学習状況調査について

本調査は、4 年ぶりに小学校 6 年生と中学校 3 年生の全児童生徒を対象として実施されました。平成 19 年度から始まり今年度で 7 回目となった本調査は、国語、算数・数学の 2 教科で、それぞれ知識をみる「A 問題」と活用をみる「B 問題」の 2 種類が実施され、過去に理解が不十分であった分野を出題するなど状況把握についての工夫がなされました。

本調査は、教育の成果や課題を確かめ改善することを目的に実施されています。そのため、学力の定着・向上を支える生活や学習に関する環境や状況についても調査されました。



加西っ子の生活習慣や学習環境について

子ども達の学力は、生活習慣や学習習慣が基盤となっています。そこで、これまでの調査同様、学力向上にいかすことをねらいとして児童・生徒質問紙調査も行われました。今回の調査結果において、加西っ子の生活習慣や学習習慣のうち、小・中学校ともに「良いところ（90%以上の肯定的回答）」「課題がみられるところ（50%未満の肯定的回答）」として回答された項目について、下表の通りまとめました。

良いところ	課題がみられるところ
(90%以上の割合を示した肯定的解答群項目)	(50%未満の割合を示した肯定的解答群項目)
○ 朝食を毎日食っている。 ○ ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ○ 学校で友達に会うのは楽しい。 ○ 学校のきまり（規則）を守っている。 ○ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。 ○ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。 ○ 人の役に立つ人間になりたいと思う。	○ 家で、学校の授業の予習をしている。 ○ 家で、学校の授業の復習をしている。 ○ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。 ○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

加西っ子の生活習慣については、これまでの調査と同様、全般的に良好な数値を示しています。特に、小・中学生ともに、「朝ごはん」の項目など、基本的な生活習慣が身につけていることや、集団としての規範意識、自他を大切にしようとする人権意識などにおいて、良好な状況であることが明らかとなりました。

一方、課題としては、こちらもこれまでの調査と同様、家庭での予習・復習に取り組む自主的・計画的な学習習慣が定着していないことが挙げられます。また、本年度、あらたに、地域や社会に対する関心や共同参画意識の希薄さが課題であることが明らかとなりました。



加西っ子の教科に関する学力の定着状況

小学校 6 年生、中学校 3 年生の国語、算数・数学について、加西っ子の身に付いている学力や今後身に付けさせたい学力について、観点ごとに考察しました。

全調査対象者に対する各教科の設問ごとの正答者数の割合によって、定着傾向が認められる設問および課題が見られる設問を明らかにしています。なお、児童生徒の各設問における正答率の評価は、「80%以上」を定着傾向が認められる設問、「70%未満」を課題が見られる設問としています。

加西っ子の学力の定着状況のうち、顕著な設問項目は次ページの通りです。



(1) 小学校6年生（市内全小学校で実施）

◇… 加西市において学力の定着が認められる設問

◆… 加西市において学力の定着に課題が見られる設問

国語A「主として『知識』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む（例「券」）	99.7%	98.7%	98.9%
◇	ことわざの意味を理解する（例「急がば回れ」）	91.9%	86.6%	86.1%
◇	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く（例「焼く」）	86.9%	74.7%	72.4%
◆	文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容について、1文を2文に分けて書く	21.7%	22.9%	23.4%
国語B「主として『活用』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◆	二人の推薦文を比べて読み、推薦している理由を書く	39.7%	44.6%	44.6%
◆	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書く	30.0%	28.1%	26.2%
◆	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書く	19.1%	17.2%	17.8%

✎ 漢字を正しく読んだり書いたりする基礎的な力が身に付いています。

✎ 目的や意図に応じて、具体的な内容を引用したり、複数の内容を関連付けたりして書くことに苦手意識がみられます。



目的や意図に応じて、自分が伝えたいことが相手に伝わるように、必要な内容を適切に引用したり、引用した内容と自分の考えとがどう関連しているのかを具体的に書いたりする習慣を付けましょう。

算数A「主として『知識』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器を理解している	97.4%	97.1%	97.4%
◇	() を用いた整数の計算をすることができる	94.8%	94.0%	94.4%
◇	乗数が整数である場合の分数の乗法（かけ算）の計算をすることができる （例「 $\frac{2}{9} \times 4$ 」）	91.6%	91.1%	89.5%
◆	単位量あたりの大きさを求める除法（わり算）の式の意味を理解している	46.7%	50.3%	50.0%
算数B「主として『活用』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	示された情報から二つの要素の意味を解釈し、ものの位置を特定することができる	92.4%	94.5%	94.2%
◇	図に示された分割の仕方とその説明とを対応させることができる	86.4%	87.6%	87.3%
◆	示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述できる	41.0%	43.0%	42.7%
◆	表から数値を適切に取り出して、二つの数量の関係が比例の関係ではないことを記述できる	37.3%	35.4%	35.2%

✎ 整数や分数の四則計算や計算の順序のきまりを正しく理解して計算する力が身に付いています。

✎ 示された表や図を基にして、判断の理由を数や言葉を用いて数学的に表現することに課題が見られます。



数学的に表現された式や表、グラフ等の意味を理解し、そのことを基にして日常生活や他教科等の事象を見つめ、算数のよさについて実感を伴って味わうことができるような学習をしましょう。

(2) 中学校3年生（市内全中学校で実施）

◇… 加西市において学力の定着が認められる設問

◆… 加西市において学力の定着に課題が見られる設問

国語A「主として『知識』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く	97.2%	96.4%	96.4%
◇	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う（例「就く」）	96.1%	96.1%	96.3%
◇	文脈に即して漢字を正しく読む（例「異論」）	94.4%	93.7%	93.2%
◆	文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書く	51.6%	48.6%	48.8%
国語B「主として『活用』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	文章の展開に即して内容を捉える	84.3%	78.5%	77.5%
◆	新聞記事における文章の構成や表現の特徴を捉える	60.9%	60.5%	61.0%
◆	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える	51.2%	55.4%	57.9%

👉 語句の意味や漢字の読みなど基本的な言葉の力が身に付いています。

👉 課題や目的に応じて情報収集したり表現方法を工夫したりすることに苦手意識がみられます。



パンフレットやガイドブック、説明書など様々な形態の文章を読み、その特徴をまとめたり、課題の解決に必要な情報を選択したりする学習が大切です。

数学A「主として『知識』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◇	() を含む正の数と負の数の計算ができる	93.3%	90.9%	87.5%
◇	分数の乗法（かけ算）の計算ができる	91.7%	86.5%	83.2%
◇	与えられた図形の拡大図をかくことができる	91.7%	89.0%	88.4%
◆	関数の意味を理解している	18.1%	14.3%	13.8%
数学B「主として『活用』に関する問題」				
設問内容		加西市	兵庫県	全国
◆	事象を理想化・単純化して、事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えることができる	28.2%	27.4%	26.9%
◆	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる	23.8%	24.7%	23.7%
◆	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる	22.5%	24.3%	24.8%

👉 正の数と負の数の四則計算や図形についての知識が身に付いています。

👉 事柄の特徴を数学的に捉え、数学的な表現を用いて説明することに課題があります。



実生活の様々な場面に対応して問題を解決できるような力を付けるために、問題解決の方法に焦点を当て、表、式、グラフなどを用いて説明する場面を設定した学習活動を充実させましょう。



全国学力・学習状況調査まとめ

今年度の調査結果から、加西っ子の学力は、過去の調査結果と同様、小・中学校ともに、国語および算数・数学における「児童・生徒が身に付けている『知識』を問う設問（A問題）」については、高い正答率を示しています。これは、市内全小中学校で取り組まれている「朝の学習タイム」を活用した学習活動の工夫や、昨年度、加西市教育委員会で提唱した「親子でつくろう！加西っ子の生活習慣 “あ・い・う・え・お”」運動への積極的な取組の成果が現れてきていることが考えられます。

一方で、全国的な課題となっている「身に付けている知識を『活用』する設問（B問題）」での正答率は、加西市においても低調でした。知識を活用する力を付けていくためには、児童生徒自身が自ら目標を設定した上で予習や復習に取り組んだり、身近な生活の場面や地域社会において知的好奇心などを基にしながら課題を見出し、それらを解決しようと試行錯誤するような学習活動を設定したりすることが必要です。

今後、加西っ子に身に付いている学力をさらに向上させるために、加西市教育委員会では、学校・家庭・地域と連携しながら生活習慣や学習習慣の向上を図りながら、以下の取組を推進していきます。

- 環境体験学習や自然学校、わくわくオーケストラ等の体験学習や国際理解教育（英語学習を含む）などを通して、ふるさと加西の「自然・ひと・もの」に関心を持つとともに、自立し、主体的な判断ができる加西っ子の育成をめざします。
- 少人数指導や複数教員での指導、市独自配置のスクールアシスタントやヤングアドバイザーを有効に活用した指導などによって、個に応じたきめ細かな学習指導を推進していきます。
- 親子で子どもの「こころ・からだ・まなび」を育むために、「親子でつくろう！加西っ子の生活習慣 “あ・い・う・え・お”」を積極的に推進していきます。
- 「家庭学習ハンドブック」を活用し、家庭学習の習慣化と定着を図り、児童生徒が自ら「学ぼうとする力」を育みます。

あ

か る い あいさつ

い

っしょに 食 事

う

ー ん と 睡 眠

え

が お で お手伝い

お

や こ で 読 書

親子でつくろう！加西っ子の生活習慣 “あ・い・う・え・お”

加西っ子が自立的に生活や学習に取り組む基盤をつくれるよう、『教育の重点』で呼びかけています。



家庭学習ハンドブック

子ども達の発達段階に応じた系統性のある家庭学習ができるように作成しました。